

ろうさい病院つうしん

病院情報誌 平成17年度 第6号 平成18年3月1日発行

発行所:中部ろうさい病院

〒455-8530

名古屋市港区港明1-10-6

TEL 052-652-5511

FAX 052-653-3533

<http://www.chubuh.rofuku.go.jp/>

当院における64列マルチスライスCTを用いた冠動脈CT検査の現状

循環器科医師 植谷 忠之



当院は近年虚血性心疾患の診断、治療体制の充実・強化に努めており最近では心臓カテーテル検査は月100例、冠動脈カテーテル治療(PCI: Percutaneous coronary intervention)は月30例以上行っております。また当院では糖尿病センターを設置していることもあり糖尿病を有する虚血性心疾患の患者さまが非常に多く受診されています。

このような糖尿病の方の特徴として高度な冠動脈疾患がありながら日常の症状があまりはっきりしない方が多く、突然心筋梗塞や心不全を発症し救急搬送されるケースが増加しています。このような症例を早期に診断・治療できる体制の一環として当院では昨年11月の新病棟建設にあわせGE社製最新式64列CT「LightSpeed Volume CT(VCT)」を導入し本年1月末までに約120例の冠動脈CT検査を施行しました。

この64列CTの特徴として以下の点が上げられます。

- ①短時間(5秒程度)の息止めに撮影が可能であるため高齢者や低心機能症例においても安全に良好な画像が得られるようになりました。
- ②撮影時間が短縮されたことにより造影剤使用量を低減でき、ほとんどの症例で40-45ml程度の造影剤で撮影が行えるようになりました。
- ③ガントリー回転速度の高速化により高心拍症例でも良好な画質が得られます。また撮影中の不整脈の影響が低減されています。
- ④より広い範囲での撮影が可能となりバイパス症例のグラフトを含んだ撮影が短時間の息止めに可能となりました。

このような利点により80歳以上の高齢者や造影剤使用量が制限される糖尿病の方でも冠動脈CTの適応とすることが可能となり、様々なリスクファクターや冠動脈疾患やPCI・バイパス手術の既往を持ちながら運動負荷試験などが十分に行えない方でも比較的容易、低侵襲に冠動脈の評価を行うことができるようになりました。

上腕の静脈より造影剤を注入する検査で約15分程度で図に示すような冠動脈造影に近い高精度の画像を撮影することができます。検査後はそのまますぐお帰り頂けます。



造影剤を使用する検査ですので現時点では安全のため外来でアレルギー等の問診、腎機能の確認をしてから検査の予約を取らせていただいております。検査は短時間で可能ですが、画像の解析に時間がかかるため検査翌々週の外来で結果を説明させていただきます。

現在週約10例程度の検査を行っておりますが予約が約1ヶ月程度先まで入っております。もし循環器外来(2114)または「ろうさいハートホットライン(0120-099631)」まで直接ご連絡いただければその場で予約の手配をできるようにさせていただきますのでお気軽にご連絡頂けますようお願い申し上げます。

循環器科 医師診察予定表 ◎部長 ☆看護学校長兼務

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	◎天野 哲也 植谷 忠之	☆南木 道生 ◎丸井 伸行	◎加藤 真隆 横井 公宜	◎丸井 伸行 新井 孝典	◎加藤 真隆 安藤 博彦
午後	◎天野 哲也 植谷 忠之	☆南木 道生	◎加藤 真隆 横井 公宜	◎丸井 伸行 新井 孝典	☆南木 道生 安藤 博彦

子宮癌検診のすすめ



産婦人科部長 中西 豊

子宮癌検診は頸癌検診と体癌検診とにわけられます。頸癌検診は子宮頸部細胞診からなり、進行癌を防ぎ死亡率を減らす効果が証明されています。欧米での受診率は高く、例えばアメリカでは18歳以上の女性の86%が過去3年以内に1回以上の検診を受けています。一方日本では過去1年以内に受けた女性は15%足らずにとどまり、リピーターが多いのが現状です。頸癌の発生率は、50歳以上の中高年層ではこの20年で順調に減っていますが、逆に20～24歳では約2倍に、25～29歳では3～4倍に増加しています。これは頸癌はヒトパピローマウイルス（HPV）の感染が関与しており、性活動が活発な若い世代での感染の機会が増えているためと考えられます。

子宮体癌検診は頸癌検診の受診者のうち有症状者（不正性器出血など）、およびハイリスク者（エストロゲン製剤単剤のホルモン補充療法、肥満、高血圧、糖尿病のある方など）に対して行われます。50歳代から60歳代で多く診断されますが、ハイリスク者の増加の為にすべての年齢層で年々増えています。

昨年より子宮癌検診が一部変更され、対象年齢が今までの30歳以上から20歳以上となり、受診間隔は毎年から2年に1回となりました。検診年齢を引き下げるにより若年女性においての浸潤癌での死亡をさけ、早期発見により子宮温存し妊孕性を保つことを目的としていると思われる。

当院でも毎週水曜日の午後に委託子宮癌検診、予防医療センターでの人間ドック、一般外来で適宜検診を行い早期発見につとめています。平成17年では子宮頸癌患者18名に手術療法（内4名の若年女性に対し子宮温存手術）、進行症例には放射線併用療法、体癌患者8名に手術療法、進行症例には抗癌剤併用療法をおこない良好な成績をおさめています。

若年女性、検診歴のない方、ハイリスクの方がいましたら検診を受けるようにおすすめして下さい。よろしくお願いします。

● 子宮癌検診 ●
水曜日 13:30～14:30の間に、直接
産婦人科外来へお越しください。

産婦人科 医師診察予定表 ◎部長

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
産科	◎中西 豊	◎加藤 千豊		津田 弘之	川地 史高
婦人科	◎中西 豊 津田 弘之	◎加藤 千豊 川地 史高	◎加藤 千豊 代務医（女医）	◎中西 豊 津田 弘之	◎加藤 千豊 川地 史高

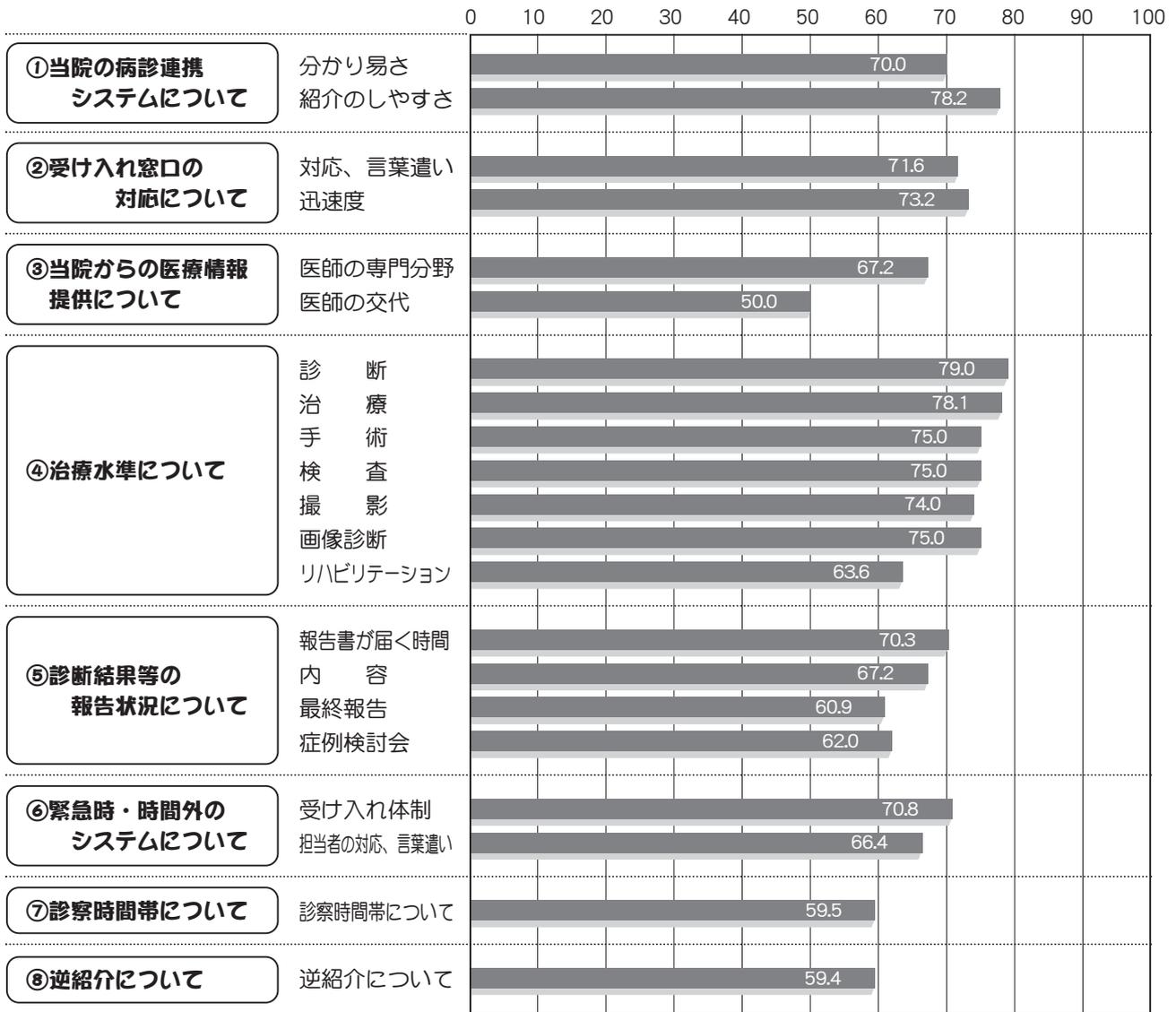
連携室だより 病病・病診連携サービス実態調査の結果報告

No.1

平成17年9月、近隣の医療機関を対象に「病病・病診連携サービス実態調査」を実施いたしました。調査の結果は今後の病院運営に役立てていきたいと考えております。ご多忙の中ご協力してくださった先生方に、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

主な項目についての重視度、満足度は以下のような結果となりました。

《満足度 (%)》



- 調査対象実施月：平成17年9月
- 調査依頼医療機関：97
- 回答件数：35
- 回答方式：1. 非常に満足している
2. 満足している
3. どちらともいえない
4. あまり満足していない
5. 満足していない
6. 利用していない

■ 満足度の計算式

$$\text{満足度} = (\text{「1」の回答件数} \times 100 + \text{「2」の回答件数} \times 75 + \text{「3」の回答件数} \times 50 + \text{「4」の回答件数} \times 25 + \text{「5」の回答件数} \times 0) / \text{全回答数} - (\text{「6」の回答件数} + \text{「無回答」})$$

※この結果は新病棟移転前です。
平成17年11月より新病棟へ移転しました。

連携室だより

No.2

次に、実態調査においてお寄せいただいたご意見をもとに、医療連携委員会で話し合ったことをご紹介します。

初診の紹介患者に対して 電話予約できるの？

基本的には可能です。ただ、診療科や医師によっては予約が取れないこともあります。お気軽にお電話ください。
(下記連絡先まで)

貴院での検査・手術等の実績を 情報公開していただけると大変参考になる

ただいま、各診療科の情報をまとめ直しているところです。近い将来にはホームページで閲覧していただけますので、もう暫くお待ちください。

患者さまのお見舞いの際、 登録医ということを知って 病棟詰所で声を掛けづらい

新棟1階に「よろず相談室」を設けたので、まずはお立ち寄りください。地域医療連携室のスタッフが病室までご案内させていただきます。なお、登録医の先生方にご利用いただける「病診連携医室」もご用意しております。白衣などの貸し出しもしておりますので併せて御活用ください。

営業活動や広報宣伝活動が少な過ぎる

新病院をよりPRするためにも、民間企業から専門の営業マンを雇うなど、柔軟な発想で検討して行きたいと考えております。
労働者福祉事業団という特殊法人から発足した病院のため、営利的な活動があまり得意ではございません…。当院がやっていることを幅広く周知していただけるよう努めてまいります。

平成17年度中部ろうさい病院 病診連携システム運営協議会 ～ご報告～

中部ろうさい病院病診連携システムの円滑な推進を図るため、平成18年2月4日(土)に名古屋ガーデンパレスにて運営協議会を開催致しました。

名古屋市医師会の理事並びに運営協議会委員の方々にご出席いただきました。

意見交換会 ～ご報告～

登録医の先生方と親睦を深めるため、平成18年2月4日(土)に名古屋ガーデンパレスにおいて、意見交換会を開催致しました。約2時間にわたり有意義な時間を過ごさせていただきました。

ご多忙の中ご出席いただいた先生方にこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

☎地域医療連携室 (平日8:15~19:30)
052-652-5950 (TEL)
052-652-5716 (FAX)

室長：小林 建仁 (副院長)
佐野 隆久 (副院長)
事務担当：河野奈々・金井久実